



HOKKAIDO UNIVERSITY

AMBITIOUS LEADER'S PROGRAM

Fostering Future Leaders to Open New Frontiers in Materials Science

Ambitious 物質科学セミナー

日本数学会ジャーナリスト・イン・レジデンス

ALP 科学技術コミュニケーション・リメディアル講習

市民に耳を傾けてもらうために

～タバコ問題から考える科学の態度と情報伝達スキル～

石田 雅彦 氏

医科学修士 (MMSc)

フリーランス・サイエンスライター

横浜市立大学大学院・共同研究員



外部からの聴講を歓迎！

平成 29 年 11 月 29 日 (水) 16:30~18:00

北海道大学理学部 4 号館 4-501 室 (若手研究者交流室)

※セミナー後に懇親会を行います (理学部 3 号館 5 階コモンスペース/会費制)

喫煙の弊害は有名ですが、望まないタバコの煙を吸わされる「受動喫煙」の健康被害はそれほど知られていません。そのため、医療関係者や研究者、行政などは公衆衛生学や疫学などを含む医学的なアプローチから悪影響を伝える努力をしてきました。しかし、タバコを吸う理由にはニコチン中毒症状だけではなく、心理的・社会的・経済的に様々な背景があるため、問題が理解されづらく、時には激しく拒絶されることもあります。タバコを例に、複雑な問題を相手にどう伝えれば効果的なのか考えてみます。

講師紹介：

北海道生まれ。近代映画社を経てフリーランスライターとして独立。自然科学から社会科学までをカバーし、最近ではタバコ問題をYahoo!ニュースにも寄稿する。著書に『恐竜大接近』(集英社、監修：小島郁生)、『遺伝子・ゲノム最前線』(扶桑社、監修：和田昭允)、『ロボット・テクノロジーよ、日本を救え』(ポプラ社) など

連絡先：北海道大学 理学研究院 ALP 推進室 藤吉隆雄 (fujiyoshi@sci.hokudai.ac.jp)